

CSR REPORT 2011

みなさまに信頼され必要とされる企業であるために

社会性パフォーマンス

人財の開発・育成 ～創造の源泉は人～

シーレックスは、シーレックスで働く人は「人材」ではなく、「人財」であり、これまで人の持つ無限大の可能性を信じて「企業の競争力の源泉は人」「一人ひとりの成長の総和が企業発展の基盤」という考えのもと、人を機軸においた経営、人を育てていくことを重視した経営を貫いてきました。「創造の源泉は人」、人財の開発・育成にこれまで以上に取り組んでまいります。

2010年度は、全社重点目標として、「人財育成の強化」を掲げ、①「強育(社員に少し重い仕事を任せる)」、②「競育(同じ年代同士で競いあわす)」、③「共育(上司と社員が共に学び、共に育つ)」を基本的な考えとして人財育成に取り組みました。

管理者研修

・育児休業、介護休業の法改正に伴う研修

2010年6月30日付けの「育児休業・介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」の改正にあわせ、管理者に対し、改正点を重点に研修を実施しました。

・退職金制度改正に関する研修

税制適格年金制度の廃止に伴い、中小企業退職金共済へ資産を移管すること等、新しい退職金制度の運営方法について研修を実施しました。

・「マネージャーのための労務管理」通信教育講座

今年度新しく管理職に昇格した人たちが、マネージャーとしての基礎を学習しました。

テーマ別研修

・電子メールの書き方研修

本社営業部門に対し、お客様や取引先へ発信する電子メールの基本的な書き方についての研修をおこないました。

・プロモーションalマーケター認定資格制度

営業部門では、プロモーションのクオリティを厳しく問われる現在の状況をふまえ、より確かな成果を求めて「戦略性」を高めた、新しいプロモーション技術を取得しています。

・新入社員研修・フォローアップ研修

今年入社した7名が新入社員研修を受けました。研修の内容は、「シーレックスの歴史」「コミュニケーション講座」「就業規則」「コンプライアンス」など教育プログラムに沿って実施しました。また、働いて半年がたった時点でフォローアップ研修として、「仕事の進め方の基本」をおさらいし、半年経って出来たこと、出来なかったこと、

今後の目標などグループワークを通して仲間や先輩と理解を深めました。



通信教育講座

自己啓発の通信教育に52名が受講をしました。当社では、会社が指定した通信教育講座の終了を昇格要件のひとつにしています。

改善提案制度

2010年度に提出された提案件数は、2,317件でした。現場の気づきと創意工夫が「ちょっとした違い」の源泉です。新しい「創造」を見つけ出すためにも継続して取り組んでいきます。



●大阪支店の屋上緑化の提案

社史の編纂

シーレックスは、創業75年・設立50年を迎えるにあたり、これまで会社が歩んできた足跡を社史「創業75年・設立50年のあゆみ」としてまとめました。

シーレックスの発展に貢献された諸先輩の功績が紹介されており、企業理念・創業者の精神・伝統の原点「創造(クリエイティブ)」を理解するうえで貴重な書籍となっています。



安全で安心な職場環境の実現 (社員とともに)

従業員に対する最も基本的な責任として、安全で安心して働ける職場環境づくりに取り組んでいます。

基本的人権の尊重

あらゆる場面において個人の尊厳の確保に取り組むこと、人種・民族・国籍・宗教・性別・身体的特徴などを理由とした差別を一切行わないことを「シーレックス倫理綱領」に謳い、社内に周知および徹底をはかっております。特に、セクシャルハラスメントおよびパワーハラスメントの防止を含めた基本的人権の尊重については、管理職研修の実施や専用の相談窓口を設置するなど、問題の解決や防止に努めています。



●法令遵守ブック

労働安全衛生の推進

労使による安全衛生委員会を定期開催し、安全教育や安全対策の展開をおこなっております。

特に、生産部門においては、「安全ヒヤリハット」や「危険作業のリスクアセスメント」を実施し、職場内の安全意識の向上による労働災害の撲滅を目指しています。

	労働災害件数	休業災害
2008年	9	0
2009年	6	0
2010年	3	0

●グループ会社含む

健康管理・健康増進

疾病の予防と早期発見、健康の保持増進を目的に定期健康診断を実施しております。また、生活習慣に改善が必要な従業員に対し、産業医や管理衛生士による健康指導もおこなっております。



健康志向が高まる中、特に喫煙はさまざまな疾病の発症原因となり、本人はもとより周りの人たちの健康にも悪影響を与えます。当社では、従業員の喫煙率を下げるため目標管理制度に禁煙加点を取り入れ、生活習慣の改善を進めています。

AED(自動対外式除細動器)

「助かる命を助けるために」をスローガンに定期的に普通救命講習会を開催しております。“いざ”という時に備え、2007年に導入したAED(自動対外式除細動器)の取り扱いについても出来るだけ多くの方が取り扱えるように講習を受けています。

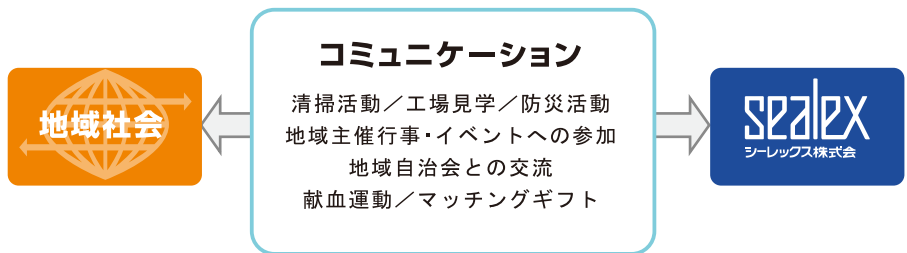


社会・地域社会貢献活動 (地域とともに)

私たちは、良き企業市民として、地域の皆さまと良好な関係を築き、地域社会との共生を図っていくことが重要な活動と捉えています。地域に根ざした企業を目指し、各地の事業所でさまざまな社会貢献活動をおこなっております。

地域社会との共生

シーレックスは、さまざまな活動を通じて、地域社会とのコミュニケーションを深めています。環境美化の一環として清掃活動、工場見学や実習生の受け入れ、地域主催のイベントへの参加など地域に根ざした活動を積極的に展開しています。



ボランティア活動

広島営業所では2007年から“ハイブローズ広島”という電動椅子サッカーチームの活動のお手伝いをしています。選手は、小児マヒや脊椎損傷、筋ジストロフィーなどの重度の障がいを抱えていて、通常の車椅子の操作が出来ないため、全員電動タイプにのり、アゴや足の指先などで車椅子を操作します。お手伝いを始めて4年が経過し、最近ではサッカーの練習サポートだ

けでなく、電動車椅子サッカー協会主催の大会サポートも多くなりました。会場設営や来場者誘導、パソコンとプリンターを持ち込んでメンバー表の作成など、大会スタッフとしてお手伝いをしております。



ボランティア活動

兵庫工場では『たたらぎダム湖マラソン』に給水ボランティアとして参加しています。このマラソンは、全国から集まった2,000人以上のランナーがダム湖の外周約21.1kmを走ります。トップランナーから家族や友達と楽しく走るランナー、他にもいろんなランナーが参加するこの大会をシーレックスは応援しています。



清掃活動

シーレックスでは、毎年、5月30日を「ゴミゼロ」と名づけて、全国一斉に清掃活動を実施しています。



本社



大阪支店・SLX大阪



東北営業所・東北工場



福岡営業所



兵庫工場



名古屋営業所



京都営業所



広島営業所



東京工場

工場見学

シーレックスは、地域とのコミュニケーションを大切に、そこで暮らす子どもたちの笑顔、そして未来を応援しています。工場では地域の皆さまにより親しんでいただけるように工場見学などに積極的に取り組んでいます。



エコキャップ運動

この運動は、飲み終わったペットボトルのキャップを回収し、その売却金で世界の子どもたちにワクチンを届ける取り組みです。それと同時に、キャップを資源化することでゴミの削減にもつながります。シーレックスは、『地球に愛を、子どもに愛を』エコキャップ運動に取り組んでいます。



使用済み切手／テレホンカードの回収

名古屋営業所では、使用済みの切手やプリペイドカードを集めています。これらをボランティア団体に送り、アジア・アフリカの植林活動や途上国の子どもたちの支援活動に役立ててもらっています。

